



追加型投信 / 内外 / 資産複合

ビルドアップ型 ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド 2021-04(限定追加型) (愛称:ビルドアップ型 ポジティブ・チェンジ) 運用開始のお知らせ

ファンド情報提供資料
データ基準日: 2021年4月8日

平素より、「ビルドアップ型 ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド2021-04(限定追加型) (愛称:ビルドアップ型 ポジティブ・チェンジ)」をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

当ファンドは2021年4月6日に設定され、運用を開始いたしました。つきましては、2021年4月8日現在の組入資産の状況や基準価額についてご報告申し上げます。

また、当ファンドは2021年4月26日まで継続申込期間中となっております。

今後とも引き続き、当ファンドをご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

当ファンドの組入資産の状況

(2021年4月8日現在)

組入資産	比率	金額ベース (元本1万口当たり)
株式部分 (円建外国投資証券)	5.1%	511円
株式部分以外(マネー・マザー ファンド、短期金融資産)	94.9%	9,488円

・金額ベース(元本1万口当たり)は下記で算出しています。

株式部分(円建外国投資証券): 組入れている円建外国投資証券の評価額 ÷ 当ファンドの受益権総口数 × 10,000

株式部分以外(マネー・マザーファンド、短期金融資産): 基準価額(1万口当たり) - 株式部分(円建外国投資証券)の金額ベース(元本1万口当たり)

・比率は基準価額(1万口当たり)に占めるそれぞれの金額ベース(元本1万口当たり)の割合です。

・株式部分(円建外国投資証券)の金額ベース(元本1万口当たり)は、資金動向や組入資産の価格変動等により、元本1万口当たり500円程度と異なる場合があります。

当ファンドの基準価額と純資産総額

(2021年4月8日現在)

基準価額 (1万口当たり)	9,999円
純資産総額	17.4億円

・基準価額(1万口当たり)は、運用管理費用(信託報酬)控除後の値です。・信託報酬率は、後記の「ファンドの費用」に記載しています。

※本資料はビルドアップ型 ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド2021-04(限定追加型)の運用状況を投資家のみなさまにご紹介するために作成したものです。このため、ファンドの商品性、リスク、お申込みメモなどについては投資信託説明書(交付目論見書)をご確認いただく必要があります。

■円建外国投資証券は外国投資法人であるベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンドの円建外国投資証券です。■表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。■上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。

ビルドアップ型 ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド2021-04(限定追加型)

〈愛称:ビルドアップ型 ポジティブ・チェンジ〉

ファンドの目的・特色

ファンドの目的 日本を含む世界各国(新興国を含みます。以下同じ。)の株式等を実質的な主要投資対象とし、主として中長期的な値上がり益の獲得をめざします。

ファンドの特色

- 1 好ましい社会的インパクトをもたらす事業によって、長期の視点から成長が期待される世界各国の企業の株式等に投資を行います。**

 - 外国投資法人であるベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンドの円建外国投資証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国の株式等(DR(預託証券)を含みます。以下同じ。)に投資を行います(以下、円建外国投資証券に投資する部分を「株式部分」といいます)。
 - 国や地域、業種、企業規模に捉われず、個別企業に対する独自の調査に基づき、銘柄を厳選して投資を行います。
 - 持続可能であらゆる人々を受容する世界の実現に向け、好ましい社会的インパクト(社会的変化)をもたらす「インパクト・テーマ」に沿って、重要な社会的課題の解決に資する事業活動を、公正かつ誠実に行う企業の中から、投資機会を発掘します。
- 2 外国投資法人の運用は、ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント(ヨーロッパ)リミテッドが行います。**

 - ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント(ヨーロッパ)リミテッドは、英国の独立系運用会社であるベイリー・ギフォード&カンパニーのグループ会社であり、英国外のお客様に対して資産運用・助言サービスを提供するための会社です。
 - ベイリー・ギフォード&カンパニーは1908年に創業の100年以上にわたる株式運用経験を有する資産運用会社です。
- 3 株式部分については、設定日から2022年10月までドルコスト平均法の投資効果を得ることを目指した時間分散投資を行い、その後は高位に組入れることを基本とします。**

 - ドルコスト平均法によって、株式部分への投資時の一時的な価格変動の影響を分散させることを狙います。
 - 設定日から2022年10月までは、定期的(原則、毎月末※)に一定金額(元本1万口当たり500円程度)を株式部分に投資し、組入れを増やしていきます。また、株式部分以外は、マネー・マザーファンドや短期金融資産に投資します。

※ファンドが投資対象とする円建外国投資証券の申込不可日等の影響により、株式部分の組入れを増やすタイミングは、月末とならない場合があります。2021年4月は設定当初にも株式部分への投資を行います。

※2022年10月の株式部分への投資は、ファンドにおいて株式部分以外にマネー・マザーファンドも組入れることや資金動向、運用状況、信託報酬等により元本1万口当たり500円程度とならない場合があります。

 - 2022年11月以降は株式部分を高位に組入れることを基本とします。

※マネー・マザーファンドへの投資も行います。

株式部分への時間分散投資のイメージ



※ファンドの信託報酬率と、投資対象とする投資信託証券の信託(管理)報酬率を合わせた実質的な信託報酬率です。

※上記は、元本1万口当たり1万円とした場合であり、実際の運用を示したものではありません。また、上記のとおりにならない場合があります。

※資金動向や組入資産の価格変動等により、実際の組入資産の比率は変動するため上記とは異なります。

※運用開始後、実際の基準価額は、組入資産の価格変動や信託報酬等の影響を受けるため変動します(多くの場合、元本1万口当たり1万円とはなりません)。また、株式部分の組入れの増加とともに、株式部分の変動がファンドの基準価額に与える影響は大きくなります。

4 原則として、為替ヘッジは行いません。

- 原則として為替ヘッジを行いませんので、為替相場の変動による影響を受けます。

5 年1回の決算時(6月25日(休業日の場合は翌営業日))に分配金額を決定します。

- 分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。(基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。)

将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。(初回決算日は、2021年6月25日です。)

6 ご購入のお申込みは2021年4月26日まで限定して受付けます。

※当初設定時から一定期間に限定して追加募集を行い、その期間経過後は追加募集しないタイプの投資信託を限定追加型の投資信託といいます。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

ビルドアップ型 ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド2021-04(限定追加型)

(愛称:ビルドアップ型 ポジティブ・チェンジ)

投資リスク

基準価額の変動要因: ファンドの基準価額は、株式市場の相場変動による組入株式の価格変動、金利変動による組入債券の価格変動や為替相場の変動等により上下します。また、組入有価証券等の発行者等の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の影響を受けます。これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。主な変動要因は、価格変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、流動性リスク、カントリー・リスクです。上記は主なリスクであり、これらに限定されるものではありません。くわしくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

ファンドの費用

■お客さまが直接的に負担する費用

購入時	購入時手数料	購入価額に対して、 上限2.2%(税抜 2.0%) 販売会社が定めます。 くわしくは、販売会社にご確認ください。
換金時	信託財産留保額	ありません。

■お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

保有期間中	運用管理費用 (信託報酬)	<p>■ファンド 日々の純資産総額に対して、次に掲げる率をかけた額とします。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>期間</th> <th>信託報酬率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設定日から2022年10月の最終営業日*まで</td> <td>年率0.7315%(税抜 年率0.6650%)</td> </tr> <tr> <td>2022年10月の最終営業日*の翌日以降</td> <td>年率1.4630%(税抜 年率1.3300%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 委託会社の営業日をいいます。以下同じ。</p> <p>■投資対象とする投資信託証券 投資対象ファンドの純資産総額に対して年率0.055%以内(マネー・マザーファンドは除きます。)</p> <p>■実質的な負担 ファンドの純資産総額に対して、次に掲げる率をかけた額となります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>期間</th> <th>実質的な負担</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設定日から2022年10月の最終営業日まで</td> <td>年率0.7865%程度以内 (税抜 年率0.7200%程度以内)</td> </tr> <tr> <td>2022年10月の最終営業日の翌日以降</td> <td>年率1.518%程度 (税抜 年率1.385%程度)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ファンドの信託報酬率と、投資対象とする投資信託証券の信託(管理)報酬率を合わせた実質的な信託報酬率です。</p>	期間	信託報酬率	設定日から2022年10月の最終営業日*まで	年率0.7315%(税抜 年率0.6650%)	2022年10月の最終営業日*の翌日以降	年率1.4630%(税抜 年率1.3300%)	期間	実質的な負担	設定日から2022年10月の最終営業日まで	年率0.7865%程度以内 (税抜 年率0.7200%程度以内)	2022年10月の最終営業日の翌日以降	年率1.518%程度 (税抜 年率1.385%程度)
	期間	信託報酬率												
設定日から2022年10月の最終営業日*まで	年率0.7315%(税抜 年率0.6650%)													
2022年10月の最終営業日*の翌日以降	年率1.4630%(税抜 年率1.3300%)													
期間	実質的な負担													
設定日から2022年10月の最終営業日まで	年率0.7865%程度以内 (税抜 年率0.7200%程度以内)													
2022年10月の最終営業日の翌日以降	年率1.518%程度 (税抜 年率1.385%程度)													
その他の費用・手数料	<p>以下の費用・手数料についてもファンドが負担します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・監査法人に支払われるファンドの監査費用 ・有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料 ・投資対象とする投資信託証券における諸費用および税金等 ・有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 ・その他信託事務の処理にかかる諸費用等 <p>※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。</p>													

※運用管理費用(信託報酬)および監査費用は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。毎計算期間の6ヵ月終了時、毎決算時または償還時にファンドから支払われます。※上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。なお、ファンドが負担する費用(手数料等)の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

ビルドアップ型 ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド2021-04(限定追加型)

〈愛称:ビルドアップ型 ポジティブ・チェンジ〉

販売会社情報一覧表

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は下記の販売会社まで

商号	登録番号等	加入協会
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2336号	日本証券業協会／一般社団法人日本投資顧問業協会／ 一般社団法人金融先物取引業協会／ 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

本資料に関するご注意事項

- 本資料は三菱UFJ国際投信が作成した情報提供資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認くださいのうえ、ご自身でご判断ください。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。
- 投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

委託会社(ファンドの運用の指図等)

三菱UFJ国際投信株式会社

- お客さま専用フリーダイヤル:
0120-151034(受付時間/営業日の9:00~17:00)
- ホームページアドレス:
<https://www.am.mufg.jp/>

受託会社(ファンドの財産の保管・管理等)

三菱UFJ信託銀行株式会社

設定・運用

三菱UFJ国際投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会: 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会